

所管事務調査の報告

産業建設常任委員会 「道ばた林業事業」

所管事務調査の報告

3月定例会において申し出た所管事務調査「道ばた林業」について去る5月16日、新山農林建設課長・二関参事・小室主事を説明員として昨年度実施した愛宕山林道実施状況と、今後の事業計画について現地視察も含め調査を行いました。

この道ばた林業の目的は、林道から20～30メートル未満の森林の皆伐を行い、作業道の整備が不要なことから低コストでの事業の実施が可能であること、視野の確保と倒木による被害の回避、有害鳥獣などの野生動物と人を隔てる境界の確保などに有効であり、また伐採した木材は木質バイオマスの原料としての活用も考えられることが事業の目的となっています。

平成29年度に試験的に実施した横目山地内、愛宕山林道の町有林は面積が0.56ヘクタールで森林組合に委託、約200メートルを10～15メートルの幅で皆伐をして一部は用材として売却し、残りを集積して乾燥後木質バイオマスの原料として活用を予定しているとのことでした。

平成30年度は予定として町有地、民有地各1ヘクタールを計画しています。森林組合を中心として団地化を図り事業の計画作成を図ること、この事業を進めるに当たり町としての補助や森林所有者への還元ができる仕組みの構築が大事であり、さらに森林整備の活性化と所有者の意識改革を図ることがこの事業を進める大事なポイントとなることが伺えます。

今年度は木質バイオマスを原料とする入浴施設も完成が予定されており、原材料の確保も急務となることから道ばた林業が一日も早く軌道に乗ることを期待して所管事務調査の報告といたします。

産業建設常任委員会委員長 梅津政志



▲所管事務調査のようす

議案の審議結果

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議案内容	議決月日	結果	議員名									
					1 吉田 修	2 今野 三喜男	3 菅原 研治	4 梅津 政志	5 武藏 重幸	6 小林 喜一郎	7 村上 満	8 吉野 一夫	9 高橋 茂美	
平成30年第3回臨時会等	第39号	専決処分の報告及び承認を求めることについて (平成29年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第8号))	平成30年5月16日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第40号	専決処分の報告及び承認を求めることについて (七ヶ宿町町税条例一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第41号	賑わい拠点施設便利屋商店建築工事(その2)請負契約の締結 について	〃	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第42号	財産の取得について(鳥獣害防止施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年第1回定例会	第43号	水稻育苗センター条例を廃止する条例について	平成30年6月8日	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第44号	山の遊び館建築工事請負契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第45号	財産の取得について(ふるさと体験交流館備品)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第46号	財産の取得について(七ヶ宿スキー場圧雪車)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第47号	七ヶ宿町ふるさと体験交流館の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第48号	平成30年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第49号	平成30年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第50号	平成30年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

意見書の採択

日本政府へ「核兵器禁止条約の
批准」を求める意見書

提案の理由

国連で採択された核兵器禁止条約に対し、批准しないと明言している日本政府の姿勢を変えるため、政府に対し条約への批准を求める意見書を提出しようとするものである。

賛成多数で採択

平成30年5月1日発行の「しちかしゅく議会だより」第226号「議会の審議結果」について誤りがありましたので、お詫び申し上げます。